

### 木造建築士免許申請書

木造建築士の免許を受けたいので、熊本県建築士法施行細則第2条の規定により申請します。  
次の事項が真実であることを誓います。

① 令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		氏名 <b>建築 一 夫</b> 印		②
熊本県指定登録機関 公益社団法人 熊本県建築士会 様				
③ 氏名	ふりがな <b>けんちく かずお</b> <b>建築 一 夫</b>	生年月日	昭和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日生	④ 写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから糊でしっかりと貼り付けて下さい。 * 貼付した写真は、免許証に転写されます。
⑤ 本籍	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇			
⑥ 現住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 ■■マンション ▲▲号室 TEL xxx - xxx - xxxx			
⑦ 試験・選考	木造建築士試験又は選考に合格した年 令和 〇〇 年			
	合格通知書日付	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	受験番号	第 8D-〇〇〇〇〇〇 号
⑧ 登録申請区分	1 学歴のみ又は学歴+実務 <input type="checkbox"/> 2 建築設備士 <input type="checkbox"/> 3 実務のみ <input type="checkbox"/> 4 建築士法第4条第5項 <input type="checkbox"/>			
⑨ 1 学歴のみ又は学歴+実務により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	建築実務経験期間の合計 ※学歴のみの場合は記入不要
	〇〇大学	〇〇学部〇〇学科	H28年 4月入学 R2年 3月卒業 (修了) 〇年 〇月	
2 建築設備士により申請する場合のみ記入	合格(受講)証書番号又は登録番号		合格(受講)又は登録年月日	
	建築設備士の資格を証明する書類の 合格証書番号、受講証書番号、登録番号 のいずれかを記入		令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
3 実務のみにより申請する場合のみ記入	建築実務経験期間の合計			
	〇年 〇月			
4 建築士法第4条第5項により申請する場合のみ記入	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

○ 令和元年以前に建築士試験を合格された方は ① ~ ⑦ と ⑩ をご記入ください。

○ 令和2年以降に建築士試験を合格された方は ① ~ ⑩ までご記入ください。

① 申請年月日(提出日)を和暦でご記入ください。

② 氏名を自署する場合は、押印は不要です。

③ 住民票上の氏名を正確にご記入ください。

④ 生年月日は和暦、算用数字でご記入ください。

⑤ 住民票上の本籍を都道府県から番地まで正確にご記入ください。

⑥ 現住所は都道府県から番地、マンション名や部屋番号まで省略せず正確にご記入ください。  
電話番号は市外局番からの固定電話番号若しくは携帯番号をご記入ください。

⑦ 合格通知書に記載されている合格した年、日付、受験番号をご記入ください。

⑧ 申請区分のいずれかにチェック☑を入れてください。  
なお、令和元年以前の合格者は記入不要です。

⑨ それぞれの申請区分該当欄にご記入ください。

1	学歴のみの場合	学校名、学部名・学科名、入学・卒業(修了)年月日までの記入
	学歴+実務の場合	【上記学歴のみの場合】+ 建築実務経験期間の合計を記入
2	建築設備士の場合	建築設備士合格証書、講習受講証書、登録証に記載されている番号、年月日の記入
	実務のみの場合	建築実務経験期間の合計を記入
4	建築士法第4条第5項の場合	免許の名称、免許者名及び免許の年月日若しくは資格認定書の年月日を記入

(裏)

⑩

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>
	5 精神の機能の障害により二級建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input checked="" type="checkbox"/>
※経由機関記載欄		※登録機関記載欄	

⑪

添付書類

- 1 本籍の記載のある住民票の写し(個人番号[マイナンバー]の記載のないもの)【原本】
- 2 木造建築士試験に合格したことを証する書類(製図試験の合格通知書)
- 3 卒業証明書・単位修得証明書
- 4 実務経歴書及び実務経歴証明書(必要な場合)
- 5 写真

備考

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 ※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ点をつけてください。
- 3 外国の建築士免許を受けた方は、試験・選考欄にその免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

⑩

欠格事由1~5のうち、該当する項目がある場合は「ある・はい」に、ない場合は「ない・いいえ」にチェック☑してください。

⑪

建築士登録申請手数料の振替払込受付証明書又は振替払込請求書兼受領書の【原本】を貼付ください。

【登録申請手数料】

令和元年以前合格者：19,300円

令和2年以降合格者：24,400円